

市制施行40周年

広報



あくね

阿久根特産
アクネ
うまいネ
自然だネ

第551号



平成4年

12月号

“大きな黄信号”ジャンボボンタンで安全呼びかけ

阿久根警察署入り口に、年末年始の交通事故防止を訴える巨大なボンタンが出現しました。阿久根地区交通安全協会の新戸勝三さん(51)らが約1ヶ月かけて作成。竹の骨組みを黄色のビニールで覆ったボンタンは直径3.8m、周囲約12m、土台を含めた高さは約5mというジャンボサイズ。関係者は「これから交通事故の多くなる時期。一人ひとりが気を付けて」と安全意識の高揚を訴えていました。

一人ひとりが理解を深め ともに生きる社会を

「国連・障害者の10年」の最終年にあたり

今年「国連・障害者の10年」の最終年にあたりますが、それも残すところあとわずかとなりました。

この10年間に、保健、医療、教育、雇用、福祉、生活環境など、障害を持つ人が社会に参加し、平等に生活ができるような“社会づくり”がさまざまな分野で行われてきました。しかし、このような「物理的な壁」を改善するだけでは十分とはいえません。障害者の“完全参加と平等”をより一層進めるためには、誤解や偏見などの「心の壁」をなくしていかなければなりません。これはわたしたち一人ひとりが解決していかなければならないことです。

12月9日は「障害者の日」です。この10年間の成果をより大きなものにするためには、障害をもつ人の問題を、自分自身のこととして考え、理解と認識をさらに深めることが最も大切です。

国際障害者のシンボルマーク



“無関心”では いられない

“障害をもつ人たちのことは、自分にはあまり関係がない”と、他人事のようにあなたは考えていませんか。

しかし、視覚や聴覚、手足に障害をもつ人、二百四十万人以上のうち九割以上は、生まれたときから障害をもっていただけではありません。病気になるったり、交通事故に遭ったりして、人生の途中から障害をもつようになったのです。

また、高齢化時代を迎えようとしているいま、年を重ねて体に障害が出てくるという人も年々



物理的障害をなくす努力を
(車イスの方にも配慮したスロープ)

々増える傾向をみせています。障害が、いつか我が身の問題になってもおかしくはない時代に、わたしたちは生きていくのです。いま障害をもっていないからといって、決して無関心ではいられません。では、障害をもつ人の問題を、わたしたちはどのように考えていけばよいのでしょうか。

社会環境が 障害をもつ人の壁に

障害をもつ人は、目が不自由であったり、手足が不自由であったり、その障害の内容はさまざまです。しかし、共通していることは、何らかの社会的な



障害を持つ人も使える機器の設置が始まっています
(点字での説明がついた現金自動預払機)

ハンディ（不利）をもって生活をしていることです。例えば、車いすの人たちにとっては、ちよつとした階段も大きな問題です。また、目の不自由な人たちにとっては交通量の多い交差点などは不安と危険がいっぱいの場所です。しかし、周囲の人が車いすを気軽に運んで階段の上まで上がった時、手をかして誘導してあげれば、そういう問題はないことになります。

「物理的な壁」をなくす
ために社会全体が努力を

この社会的な障害をなくすために、わたしたちは次の二つのことに目を向けなければなりません。

一つは、道路や建築物、交通機関などの「物理的な壁」です。今までのまちづくりは、障害をもたない人たちを中心に進められてきました。障害をもつ人たちのことは、ほとんど考えられていなかったのが現状です。

そのため、国連の「障害者の10年」では「ノーマライゼーション」を基本的考えとし、「物理

そして、もう一つは、障害をもった人に対する誤解や偏見といった「心の壁」です。道路や建築物などは、費用をかければ変えることができます。しかし、人の心は、一人一人が障害を自分自身のこととして考え、

自分自身の問題として
障害を考える

その成果がさまざまな所に見え始めました。例えば、都市においては駅のホームの点字ブロックや切符売り場の点字です。これは目の不自由な人たちのためにつくられたもので、この十年間に一番目立ったことではないでしょうか。そのほか、交差点における盲人用信号機や車いすの人にも使えるようにつくられたトイレ、段差をなくしたスロープなどの設置があります。

「物理的な壁」を解消しようとしてきました。このノーマライゼーションとは、障害をもつ人が障害をもたない人と同じような生活を送り、活動できるように生活条件を提供しようというものです。この基本的な考えを進めるため、国や地方公共団体、そして社会全体が努力を重ねてきました。

「手伝いしましょうか」の一言から、

「障害」についての考え方の変化
FOR → WITH → ALL

以前は、障害をもたない人が障害をもつ人のために何かをしてあげるといふ「FOR」の時代が長い間続いてきました。

最近では、障害をもつ人も、もたない人もともに生きる社会をつくる「WITH」という考え方に変わってきました。これは国連の「障害者の10年」の根本にある考えです。

しかし、これからともに生きるという考えよりさらに進んだ障害をもつ人も、もたない人も、すべての人が共有することのできるものをつくるという「ALL」という考え方に変わりつつあります。



受け止める必要があれば変えることはできません。

そのためには、障害をもった人を特別な人と考えたり、ただ障害だけに目を奪われたりするのではなく、ふだんからともに交流を重ね、お互いの理解を深め

ることから始めましょう。そして、障害をもつ人が積極的に社会に参加し、生きがいのある活動ができるように、わたしたちみんなが協力し合うことが大切ではないでしょうか。

第3回 健康と福祉のつどい

健康ですごく、やかな喜らしを

ウォーキング大会・記念講演会開く

要となつてきています。

「第三回阿久根市健康と福祉のつどい」が市民会館と市民体育館で十一月八日、盛大に開かれ多彩な催しがありました。

本市でも五人に一人が六十五歳以上という高齢化社会を迎え、福祉を自分の問題として捉えるとともに、いつまでも健康で安心して暮らせる環境づくりが重

今年には市制四十周年を記念して式典や展示などに加え、自ら積極的に健康づくりに取り組みでもらおうと「いきいきウォーキング大会」が初めて行われました。コースは市民会館から香所丘公園入り口までの往復三キロ。小学生からお年寄りまで約

二百七十名が、区画整理中の平坦なコースを時間を計りながら、適度なスピードで歩き、心地よい汗をかいていました。



市民会館で行われた健康と福祉のつどい

市民会館ではブラスバンドや幼稚園児らによる遊戯などが披露されたあと、本市の福祉向上に功績のあった団体や個人の表彰が行われました。



笑いと涙を誘った桂小金治さんの講演

また記念講演会では、落語家の桂小金治さんが「一人の心に花一輪」という演題で約一時間半講演されました。桂さんは、自分の生い立ちから落語家をめざして現在に至るまでの経緯をユーモアを交えながら講演。聞く者を飽きさせない巧みな話術で聴衆の笑いと涙を誘いながら、人間として生きていく上で必要なものは何なのかを訴えました。

講演の合間には小さい頃覚えた草笛で童謡を吹いてみせ、盛んな拍手を浴びていました。

明るく、利用しやすく

阿久根郵便局窓口がイメージ一新

阿久根郵便局（小河原武夫局長）の窓口改装工事がこのほど終了し十一月二十四日、関係者が出席して新装オープン式典がありました。

市民の皆さんが利用しやすいように、また明るくくつろげる空間を提供しようと八月上旬から工事を行っていたものです。

改装により、待合室は以前の約一・五倍の広さを確保。外側を全面ガラス張りにし、さらに床と天井の張り替えで非常に明るい空間となりました。

また以前はコの字型になっていたカウンターを真っすぐに配

置することで、受付窓口をわかりやすく表示することができました。待合室の一角には市民が生けた生け花等が置かれ、華やかさを演出しています。

式典では小河原局長が「地域のランドマークとして、市民の皆さんに親しめる郵便局をめざし頑張りましょう」とあいさつ。そのあと、関係者らによるテープカットとくす玉割りがあり、新しくなった窓口での業務が開始されました。

年賀状は

お書きになりましたか「おめでとう」で始まる健やかなおつきあい。やっぱり年賀状は元旦に受け取りたいものです。

郵便局では、あなたの大切な年賀状を年のはじめにお届けできるように努力しておりますが、年末押し詰まってお出しになりますと、お届けできない場合がございます。

年賀状は、お早めに書いていただき、十二月二十日ごろまでにお出しいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



くす玉が割られ新装を祝いました。



いろいろな体験コーナーが設けられました。



幼稚園児らによるアトラクション

市民体育館では、ふれあい広場が設けられ、市内の福祉施設の紹介やボランティア活動の状況、身障者の作品等が展示されたほか、車イス体験コーナーや寝たきり者用介護用品の展示コーナーも設けられ、訪れた人たちは実際に体験したり、係員に質問するなどして、福祉の現状を勉強していました。

- 市長感謝 (敬称略)
- ▼特別功労者 椋山澄良(黒之上) 春田菊雄(浜)
 - ▼特別功労団体の部 大川地区老人クラブ
 - 市社会福祉協議会会長表彰
 - ▼社会福祉協議会永年役職員 池上博義(大丸) 飯尾寛治(上野) 松元三和子(浜)
 - ▼福祉協力校 阿久根小学校 尾崎小学校 単人小学校
 - ▼ねたきり老人介護者 大下保明(上野) 永田正彦(永田)

- 下) 中津川ミカ(落) 猿蓑サキ(佐瀬) 牛之浜フジ子(牛之浜) 小田ツルミ(牟田) 倉津オナカ(倉津)
- 市老人クラブ連合会会長表彰
- ▼会長功労者 竹原篤義(八郷) 中村賢男(弓木野)
- ▼役員功労者 菱田ムツ(本町) 神上園ヨリ(本町) 丸尾枝(波留) 佐藤ツギ(淵) 中野富士江(田代中) 西園ハル子(杵) 谷口フミエ(落)
- ▼優良老人クラブ 下桑原城老人クラブ 古里長寿会 牛之浜老人クラブ
- 市老人クラブ連合会会長感謝
- ▼有成功労者 尾上高尾(飛松) 出口サヨ(中村) 森文字(新町)



快い汗を流したウォーキング大会

みんなで 飲酒運転を 追放しよう!

＝モデル事業所など選定＝



モデル事業所の指定で飲酒運転追放運動を強化

本市は今年五月に、県及び県警から二年間(平成四年度から五年度)にわたり飲酒運転追放の推進地域に指定されました。市では警察署、阿久根地区交通安全協会、阿久根交通安全管理協議会と対策を協議しながら、いろいろな運動を推進してきています。

飲酒運転の怖さ、悲惨さはいまさら言うまでもありません。自分がかみ先頭に立ち隣近所、友人、知人が飲酒運転による悲惨な交通事故を起こさないよう運動への協力をお願いします。

これまでに「酒飲んだらもうのれん」を合言葉に「のれん」二種類を作成し、家庭からの追放運動を展開するとともに、十一月二十一日から十日間にわたる県下一斉に飲酒運転追放運動が実施されました。

さらに、これから飲酒の機会が多くなる十二月十六日からは、年末・年始の交通事故防止運動が実施されます。そこで市では、関係団体と協議して「飲酒運転追放運動推進モデル事業所」地区二十カ所を選定し、それぞれの職場、地域から飲酒運転追放運動を強力に推進していくことになりました。

新鮮な“旬の味”をお届けします

イワシのふるさと便

申し込み期間 1/11(月)～2/22(月)



早朝より行われる発送作業 (写真は昨年のも)

◆お申し込みは

「阿久根のイワシを送る会事務局」
まで TEL (0996) 73-4455
FAX (0996) 73-4486

◆受付時間

午前8時30分～午後5時
(土・日・祭日はFAXのみ受付)

◆イワシ 1箱 4kg

◆料金

九州管内(沖縄を除く) 1,200円
その他全国 1,700円

◆発送

平成5年1月中旬～3月上旬

(天候の関係で発送が少し遅れることがありますのでご了承ください)

「イワシのふるさと便」受付係募集

「阿久根のイワシを送る会」ではふるさと便の申込受付をしてくれる方を下記の要領で募集しています。

- ◇募集人員 10名程度
- ◇募集対象 45歳以下の女性
- ◇勤務場所 「阿久根のイワシを送る会事務局」
(市役所内)
- ◇勤務内容 電話などによる申込受付及び事務
- ◇期間 平成5年1月8日(金)～2月末日
- ◇勤務時間 午前8時30分～午後5時
毎週月曜日から金曜日
(土・日・祭日は休み)
- ◇待遇 日給 5000円
- ◇募集締切 12月25日(金)まで

詳しいこと及び申込は市役所水産課まで

☎73-1211 内線1241

魅力は何と言っても「水揚げされたばかりの新鮮さ」。早朝、箱詰めされたイワシはその日の内に各家庭へと送り届けられます。

この「イワシのふるさと便」が阿久根の大きなPRにもつながります。皆さんのご協力とご利用をよろしく願っています。

もうすっかりおなじみとなった本市の「冬の顔」「イワシのふるさと便」が来年も実施されます。

このふるさと便も、早いもので今回で七回目を迎えます。これまで全国に阿久根のイワシが届けられ、また近年の健康食ブームにも乗って大変な好評を博してきました。

また、イワシに含まれる脂肪酸は、動脈硬化や脳血栓の予防にも効き目があるといわれています。よそにいる親戚や知人、お世話になった方に送られてはいかがでしょうか。

す。鮮度満点でお刺し身にしてもOK。いただいた方も感激されるはずです。

“おいしくて
体によくて
喜ばれます”

任期満了に伴う
鹿児島県知事選挙

○告示 平成5年1月18日(明)
○投票日 平成5年2月7日(日)

平成5年 阿久根市成人式

○期 日 平成5年1月5日(火)
○場 所 市中央公民館大ホール
○時 間 午前8時50分 受付開始
○対象者 昭和47年4月2日から昭和48年4月1日
までの出生者
※新生活運動の一環です。
平服で参加するようにしましょう。

中央婦人学級一般教養講演会

○日 時 平成4年12月19日(土)
13:30 ~ 14:30
○場 所 市民会館
○講 師 名 上山 ナミさん
(平成四年度南日本文学賞受賞者)
(鹿児島上山家政専門学校校長)
○講演テーマ 「婦人の生き甲斐」
※どなたでも参加できます。お気軽にご来場ください。

第5回出水地区
学校給食展

〈日 時〉 平成5年1月23日(土)~24日(日)
23日(土) 10:30 ~ 17:00
24日(日) 10:30 ~ 16:30
〈場 所〉 出水郵便局コミュニティルーム
(出水市だいわショッピングデパート前)
〈テーマ〉 「学校給食は、今」
〈内 容〉 ●学校給食の献立展示
●学校給食の歴史
●試食コーナー
●野菜の好き嫌いについて
●鹿児島県の郷土料理 など



「イワシミそ」の開発過程を発表

研究通し、イワシへの再認識を訴える

阿久根農高

阿久根農業高校の生徒らが「イワシミそ」の缶詰加工に成功。その製品開発における研究内容を一般の人にも広く知ってもらい、イワシのもつ良さを再認識してもらおうと十一月六日、市役所で研究発表会がありました。研究内容は九月に行われた第三十五回九州学校農業クラブ連盟大会です。発表され、優秀賞を受賞。市の職員研修も兼ねた発表会では、スライドを使いイワシの成分やその効能などが分かりやすく紹介されました。同校は昨年より「3年A組プロセス」を加工作品として「ジャムやジュースを加工し一般にも販売。素材から加工に致るまで減農薬、有機栽培、無添加という健康食品づくりを進め、各方面から高い評価を得ています。「イワシミそ」は本市の特産品を使った製



研究発表を行った阿久根農高のメンバー

品開発と漁食の普及を目的に昨年から取り組んできました。発表会では農業経営科の二、

三年生六名が、イワシの栄養価や特性、実験や調査を繰り返しながらより良い製品にするためのさまざまな工夫や対策などを約十分間にわたり発表しました。また、イワシに含まれる脂肪酸が健康の保持や脳の発達、病気の予防にも効果があることなども紹介されました。指導役の養田雄男教諭は「調査研究を重ねる中で、イワシの良さがよくわかりました。発表会などを通し地域の皆さんにこの事をもっと知ってもらえればうれしい」と話し、イワシへの再認識を訴えていました。

相談

▼年金(市役所)
12月21日(月) 10時~16時
1月20日(水) 〃
▼税金(商工会議所)
12月21日(月) 10時~15時
1月20日(水) 〃
▼交通事故(市役所)
1月14日(木) 9時30分~16時
2月18日(木) 9時30分~16時

アルバム



031211 内線 1214

郵政大臣表彰

西目小「子ども郵便局」が受賞!!

40余年の貯金活動を評価

西目小学校の児童らが運営している「子ども郵便局」が本年度の郵政大臣表彰を受けました。四十年余にわたる貯金活動とそれを支えてきた地域や父母らの援助が高く評価されたので受賞です。

十月十九日に東京であった表彰式には六年生の速水優弥君が代表で出席し、渡辺秀典郵政大臣より表彰状と記念品を受け取りました。

「子ども郵便局」は、児童らのお小遣いの余りなどを預かり貯金するもので、一般の郵便貯金と同様の制度。ただお金の処理が、すべて子供たちの手で行われているのが大きな違いです。西目小では、お金の大切さを



受賞を喜ぶ西目小の「子ども郵便局」

知ることや物の価値を理解し、節約の精神を養うことを目的に、昭和二十五年六月から活動が始まりました。以来代々児童らが受け継ぎ、現在まで続いていきます。大切なお金を扱うだけに、校内に教職員、PTA、西目郵

便局員らで組織する「子ども郵便局運営委員会」が設けられ大人たちがその活動を見守っています。

貯金の手続きは、学校の一角に設けられた「子ども郵便局」の窓口へ、学年ごとに決められた曜日の始業前に、各自の通帳とお金を差し出します。これを五、六年生の「子ども局員」らが記帳をし、貯金原簿、受け払い簿、日誌を付け、額を照合して通帳を返す仕組みです。始業前のわずかな時間での作業は、早さと正確さを必要としますが、「処理は分担されていて、みんな手慣れたもの。間違ってもほとんどありません」と

と指導の先生も安心して局員の作業ぶりを見守っています。六年間の貯金は授業参観などを利用して、父母らに払い戻されているという事です。前山洋人校長は「金額ではなく、利用回数が重要。学期ごとに十回以上預金

一斉にキウイ収穫

12月から市場へ

桐野地区



栽培圃から1個ずつ採りに収穫されるキウイ

した子には表彰状を贈っています。お金に対しての責任感が出て、むだ使いも減ってきているのでは」と話しています。これまでも大蔵大臣賞や日銀

種蒔賞など数多くの表彰を受けている伝統ある子ども郵便局。今回の受賞でまた一つ大きな歴史が刻まれたことになりました。

市場でも高い評価を得ている本市の特産品キウイフルーツが今年も収穫の時期を迎え、桐野地区では十一月十七日と十八日の両日、一斉に収穫作業が行われました。収穫されたキウイは一旦冷蔵施設に保存され、十二月下旬から来年四月にかけて市場へ出荷されます。桐野地区では昭和五十三年にキウイフルーツを導入、現在約五十戸の農家が約十七ヘクタールで栽培を行っており、県下でも最大の産地となっています。栽培品種はヘイワード。今年

は、昨年九月末の台風で落葉がひどく、樹勢の回復が遅れ、着果が少なかつた事が影響し、収穫量は昨年の半分以下の五十トンに留まりました。しかし「例年に比べ質的には玉も大きく糖度も高い」と、集出荷を一手に引き受けるJA鹿兒島いずみ支所では昨年並の相場を見込んでいます。収穫されたキウイは同支所の冷蔵施設で一・五〜二度で貯蔵され、十二月末のクリスマス時期から広島、北九州方面に出荷されます。

みんなの



行事・催し物など
お寄せ下さい。

制作者形劇で

環境美化訴える

市青年団連絡協議会

昨年の市総合文化祭で本市に伝わる民話「天狗の足跡」の人形劇を上演した市青年団連絡協議会（福吉行人会長）のメンバーが、今年、その続編として環境美化を訴える人形劇を創作、

十一月三日の市総合文化祭で披露しました。

「天狗の足跡」は波留地区に伝わる民話。いたずらな天狗に困り果てた村人が一計を案じ「阿久根大島まで飛べたら、村での永住権を与える」と天狗に提案。

天狗は勇んで跳んだものの届かず、海に落ちて消えたという話。その時の足跡が岩に大きなくぼみとして残っており、本市の「七不思議」の一つともなっている。



人形を巧みにあやつる青年団のメンバーら

います。

昨年はここまでの話を人形劇で披露。今年さらさらその続きとして環境美化をテーマにしたストーリーを創作しました。

話は、人間が捨てる空き缶やゴミで海中に眠っていた天狗が目覚め、再び地上に現れます。

ゴミを捨てて街を汚すことを面白く思った天狗は次々にゴミをまき散らかしていきましました。それを見た人間は、やっと自分たちのしていたことを反省し、街をきれいにしようになると、天狗はつまらなくなつて再び海へ帰っていくというもの。

せりふは放言でやりとり、三人の人形を巧みに操りながら約十五分上演しました。メンバーらは「リサイクルや環境問題の意識が少しでも高まれば思つて」と取り組みの動機を話していました。

秋の叙勲

勲六等単光旭日章

垂末藏さん(73)

元県警警部 大尾区



昭和十四年県警入り。以来三十八年間の永きにわたり警察官として住民の生命と安全を守つてこられました。警部補時代、十九年間は鑑識を担当。鑑識の「ペテラン」として各種犯罪捜査に活躍されました。犯罪者検察を始めとする本部長表彰も多数受けておられ、永年にわたる功績が認められての受賞です。

わらぞうりづくりで交流を深める

—お年寄りらが阿光保育園で実演—

昔の人の知恵を伝え、お年寄りとのふれあいを深めようと11月18日、阿光保育園で園児とお年寄りらによるわらぞうりづくりがありました。

慣れた手つきでぞうりを編み上げていくお年寄りらの傍らで、園児らはわらを取って手渡すなど手伝いをしていました。出来上がったわらぞうりを履いて園内を走り回る園児らは、「気持ちいい」と履き心地の感想を笑顔で話していました。



懐かしい風景など242点を展示

—郷土資料館で「ふるさとの写真展」—

本市の昔の風景などを写した「ふるさとの写真展」が11月19日から29日まで、郷土資料館で開かれました。市制40周年を記念して、郷土資料館と市広報係が保存していた写真242点を一堂に展示したものです。

昭和30年代を中心に、今では見られなくなった光景や建物、祭りや当時の出来事などを15のテーマに分けて展示。見学に訪れた人たちは昔の記憶を呼び起こすかのように、貴重な写真に見入っていました。



1月8日から 市県民税の 申告受付が 始まりです

平成五年度の市県民税申告は
一月八日から十五日間、市内八
十二箇所で行われます。
この申告は平成五年一月一日
現在、市内に住所のある人が対
象となりますが、次の方は申告
する必要はありません。

- (1) 公的年金、恩給のみの人
 - (2) 給与収入のみの人で、一月
三十一日までに事業主から、
「給与支払報告書」が提出さ
れる人
 - (3) 農業所得がなく、税務署に
所得税の確定申告をする人
前年度と同じように、明らか
に申告が必要と考えられる人
だけ「申告書」と「申告につい
てのチラシ」を配布します。こ
れは、申告者の利便を考えたも
のです。
- 配布のなかった人でも、平成
四年中の収入の状況が、(1)から
(3)に該当しない人は各地区の公
民館等で申告してください。

平成5年度 市県民税（国民健康保険税）申告受付日程表

月日	区名	時間	月日	区名	時間	月日	区名	時間	
1月8日(金)	尻無下	9:00~10:00	13日(木)	戸	2:30~ 3:30	20日(水)	桐野下	9:00~10:30	
	的場	10:30~11:30		馬見塚	4:00~ 4:30		桐野上	11:00~11:40	
	川畑中	川畑上	1:10~ 1:30	14日(木)	尾崎		9:30~11:30	瀬之浦上	9:00~10:30
		川畑中	1:40~ 2:40		菘野		1:30~ 2:00	大洲川	11:00~11:30
	尻無上	小麦	3:00~ 3:30		山下馬場		2:30~ 4:30	瀬之浦下	1:30~ 2:30
		表川内	3:45~ 4:30		木佐木野	9:30~10:00	古里	3:00~ 4:30	
	中屋敷	野元	1:10~ 1:40		田代下	10:30~11:00	21日(木)	八郷	9:30~11:00
		中屋敷	2:00~ 2:45		田代中	11:15~11:45		小瀬	1:30~ 2:30
	仲仁田	仲仁田	3:00~ 3:45	尾原	1:30~ 2:00	黒之上		9:30~11:00	
		長迫	4:00~ 4:30	米次	2:30~ 3:00	大瀬		1:30~ 2:30	
11日(月)	○上桑・長谷	9:00~10:00	18日(月)	陳之尾	9:00~10:00	浦	3:30~ 4:30		
	下桑	10:30~11:30		折口東	10:30~11:30	22日(金)	大丸	9:30~11:00	
	内田	1:30~ 2:20		筒田	1:30~ 3:00		黒之浜	2:00~ 4:00	
	大下	2:40~ 3:30		東牧内	3:30~ 4:00	25日(月)	倉津	9:30~11:00	
	丸内	3:45~ 4:30		大林	9:00~ 9:30		浜	1:30~ 2:30	
	羽田	9:00~ 9:30		永田上	10:00~11:30		本町	3:00~ 4:30	
	○横手・宮原	10:00~10:45	永田下	1:30~ 2:30	26日(火)	波留	9:30~11:30		
	楯	11:00~11:45	牟田	3:00~ 4:00		高松	1:30~ 3:00		
	弓木野	1:30~ 2:30	櫛之浦西	9:00~10:00		寺山	3:30~ 4:30		
	遠矢	3:00~ 4:30	下村	10:30~11:30		遠見ヶ岡	3:30~ 4:30		
12日(火)	佐潟	9:00~10:20	19日(火)	臨本馬場	1:20~ 2:30	27日(水)	上野	9:30~11:30	
	飛松	11:00~11:30		上原	3:00~ 4:30		新町	1:30~ 3:30	
	牛之浜	1:30~ 3:00		櫛之浦東	9:00~10:00	28日(木)	潟	9:30~11:30	
13日(水)	高之口	9:00~10:30		鷗本浜	10:30~11:30		段	1:30~ 3:30	
	大川島	11:00~11:30		深田	1:20~ 2:20	2月1日(月)	大尾	9:30~11:00	
		南畑		1:30~ 2:30	大谷		2:40~ 3:15	中村	1:30~ 3:00
	鈴木段	3:00~ 4:30	松ヶ根	3:45~ 4:15	牧内		1:30~ 3:00		
落	1:30~ 2:00								

※2区合同の申告場所は○印の公民館です。

今月は

市県民税・国民健康保険税の納付月

(納期限・12月25日)

期日内に納めて明るいお正月を

(薩摩狂句)

税金に 女房人 粽麻縁

ものを言っ

(唱) こん婆婆は

みんなん税が

生かされっ

牛之浜流れ星(牛之浜)



所得税の

決算について

早いもので今年も十二月、商売をされている方にとつては一年で一番忙しい時期となりました。

ところで、お店の伝票の整理や帳簿の記入は毎日正しくできていますでしょうか。伝票の整理ができていなかったり、正しい記録ができていないと、確定申告のとき正しい所得を計算することができません。

伝票の整理や、帳簿の記入は、その日のうちに済ませましょう。なお、正しい所得を計算する

ためには、十二月三十一日現在の商品有り高(棚卸し)を正確に計算することもお忘れなく。帳簿の記入の仕方や、棚卸しのごとでお分かりにならないことがありましたら、お近くの税務署や税務相談室に早めにお尋ねください。

出水税務署 ☎0200
鹿児島税務相談室

☎0992203669



政治家(市長・市議会議員等)は

年賀状等のあいさつ状を出すことが禁じられています。

政治家は、選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き年賀状、暑中見舞状などの時候のあいさつ状(電報なども含まれます)を出すことは禁止されます。(公職選挙法第147条の2)

- Q1. 「喪中につき年賀のあいさつを失礼します。」なる欠礼のハガキを選挙区内にある者に対して出すことができますか。
A 年賀状に類するあいさつ状と認められるので、できません。
- Q2. 答礼のため、印刷した寒中見舞状に政治家が署名したものを選挙区内の人に出すことはできますか。
A 自筆によるものとは認められませんので、できません。
- Q3. ハガキで議会報告をする際、時候のあいさつ(謹賀新年)を書くことも禁止されていますか。
A ハガキの内容が、議会報告に時候のあいさつを付け加えた程度のものであれば、禁止される時候のあいさつ状にはあたらないと考えられます。
- Q4. 年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状その他これらに類するあいさつ状には大会などの祝電や弔電も含まれるのですか。クリスマスカードはどうですか。
A 禁止されるのは時候のあいさつですので、祝電、弔電は含まれませんが、クリスマスカードは含まれます。

このように市長、市議会議員、県議会議員等は年賀状等のあいさつ状を出すことを禁じられておりますので、市民の皆さんの御理解をお願いします。

グループ紹介 105

ザ・チャレンジ!! 『大川木曜倶楽部』

我々、大川木曜倶楽部は十七年前に結成されて現在に至っています。メンバーは約二十名で、下は二十一才から上は四十三才までと幅広く、バレーボールの好きな人達が集まっています。試合の方は、年四回の市内クラブ選手権大会だけに出席しています。いまだ優勝経験はないものの、最近若手の加入が多くなり着々と上り調子にあります。先々は、県大会にでも出場でき



るようなチームに成長したいと、全員で練習に励んでいます。また、監督の寺地加根生さんが若手をぐいぐい引っ張っていき、試合中もチーム全体が堅くならないように、和やかにリラックサさせてくれています。試合が終わると反省会は欠かしません。しかし反省会といっても、バレーの反省は少しで、

もっぱら飲み方が主です。飲ん方好きの会ともいえるでしょう。練習は週一回、木曜日に大川中体育館で行っています。バレーボールの好きなチームがありましたらいつでも挑戦を受けます。ぜひ私たちと試合をしてみませんか。
(キャプテン 中村昭雄)

郷土資料館の展示資料紹介

版權免許之證 ④3

この免許證は、河南源吉(源兵衛)が「山陽先生眞蹟西遊詩」を出版するときのもので、明治十九年七月廿六日付で、東京府知事の連達書を添え、頼山陽の相續人頼又二郎と連署で内務大臣山縣有朋へ、「出版版權(御願)」を提出したのに対し、明治十九年八月四日付で交付されたものです。

第壹萬五千四百拾壹號
版權免許之證
山陽先生眞蹟西遊詩 大本壹冊
河南 源吉
右者明治十九年八月四日ヨリ
向三十年ノ間版權免許候也
明治十九年八月四日
内務大臣伯爵山縣有朋

この本は今阿久根では見当りませんが、コピーしたものが展示されています。このなかに阿久根の詩もあります。
危 磯 亂 立 大 講 間



一行目が
決 菅 西 南 不 見 山
として多くの人びとに知られるようになりました。この免許證は山陽の西遊詩が源兵衛によって出版された貴重な文化財です。
河南輝男氏寄託

図書館だより

丹宗律光画集発刊のご案内

阿久根が生んだ日本画家、丹宗律光（本名・健一）画伯の植物画集全十二巻を発刊しました。

この画集は、丹宗画伯が終戦後の昭和二十二年から二十八年頃までの間に、郷土の植物を一葉一花詳細に写生されたもので、今までの原色図鑑に見られない学術的で、しかも美術的な貴重な画集でもあります。

今日まで市立図書館において多くの方々にご覧いただいていたのですが、市制施行四十周年を記念して、郷土が誇るすばらしい画集をより多くの方々に観賞していただくため、今回復刻に取り組み、全十二巻一千七ツトを発刊いたしました。



復刻された丹宗律光画集

集を次のとおり頒布することにしたしました。ぜひ一家に一ツトお買い求めください。

- ▼価格（送料別）
- 一セット（全十二巻）三万円
- ▼注文受付
- 市立図書館 ☎06607
- 三笠支所 ☎090002
- 大川出張所 ☎040001

復刻版を贈呈

発刊をまえに丹宗家へ



目録を受け取る丹宗美尚さん(右)

丹宗画伯の画集の発刊に先立ち十一月二十六日、市役所で画伯の親族の方へ贈呈式がありました。

画集は「ふるさと創生基金」を使い一千セットを復刻。うち百セットを市内の学校をはじめ関係施設へ設置し、残りを一般に販売します。

贈呈式には画伯の甥にあたる丹宗美尚さん（本町）が出席して、新伊市長から目録が手渡されました。

丹宗さんは「原版を忠実に復刻していただいでうれしいです」と今回の発刊の喜びを語っていました。

今月の新書図書

- ▼三枝和子「小説小野小町」「古子の恋」
- ▼古川薫「天辺の椅子」
- ▼山田風太郎「柳生忍法帖」
- ▼ジョージ・クレア「ウィーン最後のワルツ」
- ▼池沢夏樹「母なる自然のおっぱい」
- ▼落合恵子「退屈なベッド」
- ▼柴田翔「中国人の恋人」
- ▼長野まゆみ「テレイジョン」
- ▼野坂昭如「妄想依存症」
- ▼夏樹静子「白愁のとき」
- ▼ロバート・J・サーリング「タイタニックに何が」
- ▼大岡信「光のくだもの」
- ▼宇神幸男「ニイベルングの城」
- ▼山本道子「喪服の子」
- ▼堀和久「中岡慎太郎」
- ▼吉永みち子「下宿屋さん」
- ▼中園英助「北京飯店旧館にて」
- ▼黒部享「流香讀」
- ▼高坂正晃「日本存亡のとき」
- ▼藤堂志津子「白い崖根の家」
- ▼田辺聖子「ほととぎすを待ちながら」

寄贈紹介

近畿地区阿久根会の方々より阿久根市立図書館へ浄財の寄附がありました。ありがとうございます。

阿久根会文庫として活用しますので、ご利用ください。

阿久根短歌会

手応に思はぬひけば銀色にひかる小鱈が釣糸に跳ぬ

臨 本 赤崎 タエ

刈り終へし稲田のほとり焼く藁の煙は空の蒼とつけ合ふ

琴 平 川畑 スミ

人住まずなりて十年荒庭に柿の実赤しわがゆく道に

上 野 河南誠一郎

保育園運動会の跳箱を越え得し孫が戸板に挑む

本 町 河南 節

黒之瀬戸の小港にして祖父と舟に漁せし連き日徳宗

愛 媛 小島幸太郎

今置きし鉄深すと盆裁の松の枝踏み折る夕暮るる頃

赤瀬川 新坂 邦

恋ふることムツクリの音わたりくるコタンの湖に宵せまりつつ

新 町 竹下百合子

宵間にわが目なれつつ馬鈴薯の土寄せをれば月の出でるつ

赤瀬川 築瀬 紀夫

たまさかに訪ねし友と肩たたきたがいの無事に目頭うるむ

臨 本 土田芙蓉子

天地の営みとして現し身はおのづかなる減びにむかふ

赤瀬川 海平 三蔵

ゴミ収集 年末は12月28日まで 年始は1月4日から

し尿汲み取りは、早めに申し込みを

年末のゴミ収集は12月28日(月)まで平常どおり行い、29日(火)は特別収集となります。

なお、個人で処理場へ持ち込まれる場合は30日(水)の午前中まで受け入れます。(実費が、必要です。)

年始のゴミ収集は1月4日(月)から平常どおり行います。

なお、し尿汲み取りは年末には希望者が多く、応じきれない場合が予想されます。早めに業者にお申し込みください。

誕生 おめでとう



出生児 保護者(区名) ※敬称略
尾崎 龍也 信 幸(寺山)
水流 ゆみか 広 範(牧内)
佐瀨 明美 文 三(佐瀨)
池川 早紀 幸 夫(波留)

大田 亮 政 志(尻無中)
松 下 千 草 善 三(桐野下)
森 枝 拓 也 正 和(湖)
河 野 兼 太 茂 光(橋之東)
樺 恭 兵 清 治(樺)
谷 口 加 奈 正 人(樗)
川 畑 昇 平 信 一(段)
山 崎 優 華 辰 彦(折口東)
中 島 嘉 成 嘉 幸(永田下)
宮 原 美 咲 洋 美(下村)
植 村 有 里 香 浩 人(牧内)
東 健 士 郎 和 則(永田上)
濱 崎 泰 輔 敏 光(遠見岡)
立 神 翔 光 司(上野)
大 久 保 広 斗 卓 留
下 園 麻 由 健 太 郎(尻無下)
永 住 圭 祐 幸 宏(段)

給油所の口座番号

園田 由香 利信(段)
中野 来夢 和久(横手)
堂後 香織 泰文(桐野下)
山田 航也 稔(牛之浜)
久保田真衣 真一郎(折口東)
中村友紀美 益雄(牧内)

○12月13日
阿久根石油(鶴見町) 020318
JA阿久根(折口) 051302
○12月20日
松永石油(牛之浜) 041342
落合石油(上原) 090055
○1月10日
丸久石油(赤瀬川) 020657
田中石油(大川) 040039
○1月17日
マルハ商事(湖) 021555
池上石油(新町) 020807
年末年始の営業については、各営業所へお問い合わせください。

社協だより

次の方々から市社会福祉協議会に香典返し等の寄付がありました。ありがとうございます。

永井野モヨ(尾崎) 濱崎光男(新町) 濱崎耕蔵(上野) 鬼塚弘一(上野) 新坂上ヨミ子(段)

いぬいぶくを お祈りします

死亡者 年輪(区名) ※敬称略
堀切 俊彦 89(段) 正 俊
濱上 一子 87(風之上) 均
園田 スイノ 92(大尾) 十九夫
濱崎 トミ 66(新町) 光 男
大野 重夫 68(桐野下) アヤ子
富吉 宗蔵 62(佐瀨) ツルミ
餅越 フク 95(弓木野) 義 藏
西 七郎 77(波留) ヒロ
鬼塚 廣吉 79(上野) 弘 一
佐々木 フミ 73(湖) 庄 一郎
南 勇 78(古里) フミエ
阿部 宗雄 66(上野) セツ子
黒崎 早次郎 73(段) ミトエ
中野 ナミ 88(仲仁田) 浅野 一男
福永 サト 84(上桑) 為 則



大連 重 81(大連) 大
森園 住春 70(波留) ユリ
奥平 要 75(釣場) キミエ
峯 サト 84(波留) 石塚 五月
笹原 次助 91(桐野下) 野崎シズ子
守園 チエ 80(内田) 盛
長野 カワノ 78(湖) 孝
田上 ヨシエ 80(樗) 耕 一
堂後 文年 83(桐野下) 幸 文
丸塚 セツ 80(尾原) 幸 盛
松光 キヨノ 82(浜) 誠
大川内 エキ 95(上原) 郁 郎
吉野 甚五郎 87(湖) タ ケ
巻木 コト 85(浜) 壽 市
川畑 ノエ 94(牛之浜) 親 次

堀切正俊(段) 出口悟(中村)
野畑シズ子(桐野上) 富吉ツルミ(佐瀨) 飯岡純(波留) 餅越義藏(弓木野) 南英徳(古里) 福永為則(上桑) 石塚五月(波留)

※平成三年六月より皆様から寄せられました書仙書賢岳災害義援金は、本年十一月末日までで総額百十一万五千二百六円となりました。今後も社協窓口にて

受け付けておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。
※去る十一月八日、「健康と福祉のつどい」チャリティーバザーに、市民の皆様から提供していただきました品物の売上金は、十五万二千九十八円でした。すべてボランティア基金として有効に活用させていただきます。市民の皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

友だちの輪 ⑥7



永田上区
別府めぐみさん(19)

- 趣味 お菓子づくり
- 好きな花 博愛
- 理想のタイプ そばにいて安心させてくれる人
- 思い出 高校3年間
- 何か一言 今度ぜひ、同窓会をしたいと思います

※次の友だちを紹介してください。

段区の黒崎智美さん

次はあなたの出番です。

- 12月13日 上野医院 ☎0420 (本町)
 - 12月20日 阿久根内科医院 ☎0578 (新町)
 - 12月23日 (天皇誕生日)
 - 12月25日 (成人の日)
 - 12月27日 脇本病院 ☎2121 (橋之西)
 - 12月27日 有村産婦人科内科 ☎4180 (上野)
 - 12月29日 (年末休)
 - 12月29日 (年末休) 上野医院 ☎1055 (本町)
 - 12月30日 (年末休)
 - 12月30日 (年末休) 内山病院 ☎1551 (高松)
 - 12月31日 (年末休)
 - 12月31日 (年末休) 喜多医院 ☎0038 (大丸)
 - 1月1日 (年始休)
 - 1月1日 (年始休) 門松医院 ☎0553 (鶴見町)
 - 1月2日 (年始休)
 - 1月2日 (年始休) 北国医院 ☎0016 (本町)
 - 1月3日 (年始休)
 - 1月3日 (年始休) 林胃腸科外科 ☎3639 (大丸)
 - 1月10日
 - 1月10日 上野医院 ☎0420 (本町)
 - 1月15日 (成人の日)
 - 1月15日 (成人の日) 阿久根内科医院 ☎0578 (新町)
 - 1月17日
 - 1月17日 植村整形外科 ☎1041 (段)
 - 1月17日 脇本病院 ☎2121 (橋之西)
- ※救急の場合、市民病院はいつでも対応します。

在宅医さん

フウちゃん
ひまわり

12月22日
1月5日・14日・26日
10時から10時30分
出水保健所から保健センターにひきとりにきます。

番所丘公園年末年始のご案内

▶休園日 平成4年12月28日(月)～平成5年1月1日(金)
新年は1月2日(土)より開園いたします。

かわいいゴーカートやスリル満点の人工スキーが
本ミを待っている。 みんなで遊びに来てネ!



市役所は平成5年1月から
すべての土曜日が

休みとなります

完全週休2日制の実施により、市の行政機関は平成5年1月から、
毎週土曜日が休みになります。

ただし、次の施設等は今までどおり業務を行います。

- ▼国民宿舎あくな
- ▼保育所・児童館
- ▼図書館
- ▼働く婦人の家
- ▼総合運動公園
- ▼栽培漁業センター
- ▼農林業振興センター (種菌センター、農村環境改善センター)
- ▼中央公民館 (市民会館)
- ▼火葬場
- ▼食肉センター
- ▼学校関係
- ▼番所丘公園

戸籍手数料の改定について

戸籍手数料令の一部を改正する政令が公布され、平成5年1月より下記の金額となりますのでお知らせします。

申請内容	手数料額
①戸籍の謄抄本	1通 400円
②除籍の謄抄本	1通 700円
③戸籍に記載した事項に関する証明	証明事項1件 300円
④除籍に記載した事項に関する証明	証明事項1件 400円
⑤届出・申請の受理又は届書その他の書類の記載事項の証明書	1通 300円
⑥上質紙を用いた受理証明書(婚姻・離婚・養子縁組・養子縁縁又は認知の届出)	1通 1,300円
⑦届書その他の書類の閲覧	書類1件 300円

▼支給額

市では在宅の寝たきり老人及び重度痴ほう老人を六ヶ月以上介護している方に介護手当を支給しています。
六十五歳以上で、本市に一年以上住所を有し、在宅において常時介護を必要としている老人を介護している方は、申請してください。

▼申請期間

平成5年度の公立・私立保育所の入所申請を次のとおり行います。なお、現在入所されている方で、4月から引き続き入所希望の方も申請してください。

▼受付期間

平成5年1月6日(水)から1月29日(金)まで

▼受付場所

市役所福祉事務所

在宅寝たきり老人介護手当について

一人年額 三万六千円
▼申し込み及び問い合わせ先
市役所福祉事務所
☎1211内線1413

保育所の入所申し込み 来年1月6日から 29日まで

平成5年度の公立・私立保育所の入所申請を次のとおり行います。なお、現在入所されている方で、4月から引き続き入所希望の方も申請してください。

自動車運転料入所生の募集について

鹿児島県身体障害者更生指導所では、身体障害者手帳の交付を受けた肢体不自由者で、運転免許を取得しようとする18歳以上の者を対象に、自動車運転料の入所生を募集しています。

▼応募手続き

入所申請書が市役所福祉事務所に準備してあります。履歴書、健康診断書など必要書類を添えて市役所福祉事務所へ提出してください。

▼入所期間

原則として3ヶ月(ただし3ヶ月を限度に期間延長も可)

▼費用負担

入所生及び扶養義務者の収入に応じて一部費用を負担することがあります。

入所資格基準 次のような理由により、子どもの保育がでない場合
○保護者の家庭外・家庭内労働、母親の出産、病人の看護、家庭の災害など
入所申請に必要な用紙は、12月16日から市役所福祉事務所社会係、三笠支所、大川出張所に備えてあります。

年末年始の水道漏水等処理は市の指定給水工事店へ

月日	工事店名	電話番号
12月29日(火)	㈱大石電機設備工業 西田冷機工業	72-1622 72-2663
12月30日(水)	㈱小川電機商會 ㈱大勝設備	72-0270 72-0769
12月31日(木)	㈱太田電機工業所 ㈱わたな	73-2800 75-0011
1月1日(金)	㈱貴島水道 勝目水	75-0679 73-2337
1月2日(土)	マルハ商事 共和建設	73-4095 73-0452
1月3日(日)	阿久根設備 阿寺地商	72-1008 74-0662
1月4日(月)	㈱阿久根水道土木	72-1269 73-2472

なお、授業料、受験料、寮費、食費は無料です。

入所資格及びその他詳しいことは、市役所福祉事務所あるいは次までお問い合わせください。
☎0992205165
鹿児島県身体障害者更生指導所

人口

12月1日現在()内は前月比

人口	28,237人 (-9)
男	13,089人 (+6)
女	15,148人 (-15)
世帯数	10,396戸 (0)
出生	25人
死亡	27人
転入	56人
転出	65人

編集後記

「師走」という言葉からも十二月は慌ただしいイメージを受けます。年の瀬を迎えると、世間全体が忙しくなり、人々もなんとなくそわそわしている感じます。今年のとと末とともに、新しい年にかける大きな期待と希望が、人の心を浮足立たせるのかもしれない。▽年末は外出する機会も増え、同時に交通事故の発生も多くなる時期です。みんな楽しんで新年を迎えるためにこの時期、心に余裕を持ち、落ち着いた運転と行動を心がけましょう。